第3124回 例会記録
２０１６年３月７日

甲府ロータリークラブ会報

甲府市相生２丁目２－17
電話　055－237－5475
www.kofu-rotary.gr.jp
info@kofu-rotary.gr.jp

世界へのプレゼントになろう

2015－'16年度 甲府RC会長テーマ「足元から」

会　長　進藤哲雄
副会長　由井久夫
副会長　細田　俊
幹　事　山口高明

３月14日 第3125回 例会プログラム

●今月のお慶び
●米山奨学生修了のご挨拶　鐘 佑希 様
●講師卓話
「NPO法人街づくり文化フォーラムと桜座の運営について」
NPO法人街づくり文化フォーラム 理事
飯野　洋光 様

本日のメニュー
松花堂弁当
豚肉とニラの木海月・人参・玉子オイスターソース炒め
揚げ茄子と干しえびの煮物　他

次回例会
３月28日（月）

●雑誌紹介
●講師卓話
「日本とインドの再生医療における協力」
医学博士　アブラハム・サミュエル様

甲府ＲＣ携帯サイト
www.kofu-rotary.gr.jp

Rotary Song　我 等 の 生 業　ソングリーダー 飯 嶋　均

会 長 挨 拶

会　長　進 藤 哲 雄

３月５日の図書贈呈式とシンポジウムに多くの会員の参加をいただきましてありがとうございました。おかげをもちまして盛大に会を終える事ができました。パネラー、コーディネーターの方々にも感謝いたします。

本日は各奨学生に対しての奨学金の贈呈がございます。甲府南高校からも先生を含めて５名の方々にきていただいております。後でご挨拶もいただきます。

又本日は甲府ロータリークラブの元会員山梨交通の雨宮様よりＢＲＴに関しての卓話をいただきます。リニア駅からのアクセスはこれからの山梨甲府にとっては重要な課題です。興味を持って聞いてください。

過日御母堂のご葬儀に対しての御礼が清水修一会員よりクラブに届いております。本日の理事会で協議して有効に利用させていただきます。

それでは今日の一句です

高浜虚子　　犬ふぐり　星のまたたく　如くなり

今、野原に行くと小さく可憐な水色な花が咲いています。誰が犬ふぐりなどという無粋な名前をつけたのかと思いますが、水鉢の上に花を浮かべると本当に星のまたたきのように見えます。

会長挨拶を終わります。

幹 事 報 告

１）例会変更　甲府東RC　３月25日（金）12:30
小瀬スポーツ公園 お花見例会
甲府南RC　３月29日（火）　特別休会

２）NPO国際ロータリー日本青少年交換委員会より「第21回日本青少年交換研究会・東京会議」の案内が参りました。20年の研究成果を踏まえ、これからの青少年交換の在り方を考える機会にしたく、今回はすべてのロータリアンに案内させて頂いているとのことです。
ご興味のある方は、事務局までお問い合わせ下さい。

３）甲府南ロータリークラブより、当該クラブの茂手木寛会員の主催する「戦後70年を学ぶ　日本近代史講座」への参加呼びかけの依頼がありました。皆様のメールボックスにご案内を入れておりますので、どうぞご確認ください。

４）本日例会終了後、第11回の理事会を開催いたします。理事・役員の皆様はご出席頂けます様、お願いいたします。

５）ロータリーレート　３月　１ドル＝116円

出 席 報 告

（敬称略）

（会員数　１１２名）

	出席者数	出 席 率
本日の出席	90/108	83.33％
前々回の修正	91/107	85.04％

（出席免除会員18名）

〔本日の欠席者〕
小俣、柿原、加藤（千）、岸本、後藤、坂本、島村、田邊（護）、鶴田、遠山、成澤、西川（一徳）、林、平井、松村（昌）、丸茂（正）、三神、山内（大）　以上　18名

〔出席免除会員の本日出席者〕
飯島（忠）、長田（眞）、金丸、新海（照）、新海（治）、田中（好）、内藤（悦）、中澤、深澤、丸茂（紀）、宮城、山本（孝）、横山、西川（一）

〔他ＲＣに出席及びメークアップ会員名〕
２月29日　甲斐ＲＣ　上原（勇）
３月２日　甲府北ＲＣ　島村
３月５日静岡第５分区ＩＭ　野口、鶴田
３月６日静岡第６分区ＩＭ　野口、鶴田
３月６日静岡第４分区ＩＭ　野口、鶴田

■本日のゲスト

卓話講師
山梨交通株式会社　代表取締役専務　雨宮　正英 様
甲府南高等学校　学校関係者
長井　英人 教頭、加藤　勇人 教諭（奨学金担当）
甲府南高等学校　奨学生
３年 小林瑞季さん、２年 河野泰生君、１年 望月　花さん
米山奨学生　鐘 佑希さん
交換学生　ウルバニャック・ドリーヌさん

■米山奨学金の贈呈

米山奨学生　鐘 佑希さん

■ホストファミリーに御礼と交換学生にお小遣いの贈呈

交換学生　ウルバニャック・ドリーヌさん

■甲府ＲＣ奨学金贈呈（２回目）

本年度２回目の奨学金が３人の奨学生に贈呈されました。
奨学生からの挨拶と学校関係者のご挨拶がありました。

○奨学金担当 加藤勇人教諭ご挨拶

本日は、このような場にお呼びいただき、誠にありがとうございます。

毎年、貴クラブの奨学生に本校の生徒を選んでいただき、感謝申し上げます。また、昨年度より年２回の贈呈となり、本校の生徒に対して、今まで以上に多大なご支援をいただいていることを重ねて感謝申し上げます。

今日、ここに来ている生徒は皆、学習意欲が高く、大きな志を持って将来に向かって勉学に励んでおります。貴クラブのご支援が生徒の自己実現のために大きな力となっております。今後ともよろしくお願いします。

○学校代表者 長井英人教頭ご挨拶（要旨）

本日は私ども甲府南高校一同お招き頂き誠にありがとうございます。

まず初めに、今年１年間の本校への多岐にわたるご支援・ご指導に対しまして、厚くお礼を申し上げます。本日お招き頂きました３名への奨学金はもとより、国際交流、インターアクト、特に今年は夏に本校周辺地域の清掃活動を、甲府ロータリークラブ様、本校生徒及びその保護者、本校職員が一体となって開催させて頂きました。また、職業人講話、その他におきましても非常に多方面にわたりご指導頂いておりますことにもこの場をお借りしあらためてお礼申し上げたいと存じます。お陰をもちまして、本校生徒は平成27年度を本

当に充実して過ごすことができ、３年生は先日無事に本校を卒業していきました。
本年度も間もなく終わりを告げようとしております。先週、本校の後期募集学力検査も終えました。平成28年度になりますと、１年生は後輩を迎え、２年生は最上級生となります。生徒たちは将来の目標に向かって勉強や部活動を中心に日々自己研鑽に励んでおります。
誠に勝手なお願いではございますが、今後とも本校生徒への変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう、お願いを申し上げます。

■講師卓話

「新交通システムBRTについて」

山梨交通株式会社　代表取締役専務　雨宮　正英 様



2027年に開業予定の「リニア新幹線」開通時における甲府盆地の交通に関しては、これまで、甲府駅周辺からリニアへのアクセスという観点で意見が交わされてきました。
その中ではモノレールやLRTが候補に挙がり、快速性・快適性を備えた「鉄道系交通」の期待が高かったと感じております。
しかしながら、鉄道の新設は初期投資と運営コストの負担が大きいことも事実です。
さらに、減少する県人口による県内経済の停滞や、公共交通自体、年々減少する需要に対し持続可能な公共交通の確保という意味でも、信頼性ある交通の準備と交流人口の取り込みは不可欠な事項です。
そこで私達は、新交通システム「バス ラピッド トランジット」を提案いたします。
元来、アメリカの都市計画の中で発想されたモデルで、鉄道と同様な機能を持ちかつ設備投資を安価に抑える方式として、今や世界中で採用される交通システムであります。
こうしたシステムを、現在の甲府駅と新駅の間を結ぶ線上、荒川の河川敷に建設し、信頼性ある基幹交通を作りたいと願っております。
河川敷は、都市の洪水対策として固く守られた聖域ですが、昨年の北関東洪水で見られたように、ここ甲府でも堤防の強靭化は必須事項であり、この工事に合わせて新交通の走行域を整えることができないかと考えております。
もちろんこうした社会資本整備は、公設民営の方式でなければ実現不可能であります。
リニア開通により山梨県への企業進出が増えるとも言われますが、現実にはかえって支店が閉鎖される等の経済活動のマイナス面を懸念いたします。
よって現実的には、山梨は「素晴らしい住環境を提供」し、居住と職場の役割分担を探っていくべきです。そして居住を担保する意味で「信頼性ある公共交通」＝BRTの整備が必要となってくるのです。
BRTの特徴は、第１に専用道(優先道)の確保、これは鉄道の線路敷に相当します。第２に、運賃の乗車事前精算。第３に、乗降場としてプラットホームによる並行移動乗車、これらは鉄道駅に相当します。さらに、一定間隔で運行するダイヤや、連接バスの導入による大量輸送の確保がグローバルスタンダードとなっております。
また、自動車ですので鉄道系では不可欠な電力供給装置が不要であり、一般道での迂回・延伸運行が可能というメリットもあります。
具体的なイメージですが、バスというよりは斬新な路面電車に近く、３連接の車両も運用されております。専用道もタイヤ走行部分のみを舗装するスマートな形状です。
バス停駅は、鉄道駅よりだいぶコンパクトで改札機能があります。写真は、アメリカのクリーブランドと台湾の事例です。プラットホームにはホームドアも設置されており、バスというよりは鉄道に近いことがわかっていただけると思います。　最後に補足ですが、日本におけるバス専用道は、残念ながら我々が想定するものとは違います。専用道をフェンスで囲む感覚は鉄道そのものです。BRTは自動車ですので制動距離も短く道路を隔離する必要はなく、河川敷は散歩コースのまま利用いたただきます。
未来の交通として県民に「夢」を与えるBRT実現に向け、ご支援をお願いいたします。

■3月5日 地区補助金事業報告



３月５日（土）に県立図書館において、書籍贈呈式（左写真）とシンポジウムが行われました。
参加していただいた会員の皆様、またパネラー、コーディネーを務められた皆様ありがとうございました。



（敬称略）

ニコニコボックスご利用のかたがた

甲府南ＲＣ

茂手木　寛　この度は、私の主宰する勉強会のチラシ配布を許可いただきありがとうございます。
にこにこ　入れさせていただきます。興味ございましたらご参加ください。

甲府ＲＣ

進藤　哲雄、山口　高明
５日のパネルディスカッションありがとうございました。
南校生、雨宮さんようこそ。

望月　雄二　雨宮正英様、本日は卓話よろしくお願いします。
（プログラム小委員会）

髙野孫左ヱ門　南高の皆様、ようこそ。

上原　重樹　山梨交通 雨宮専務卓話楽しみです。昨日よりドリーヌが我が家に移りました。

杉本　裕昭　3/5地区補助金事業には多数の会員の方に出席頂き、誠にありがとうございました。

中丸　眞治　今週末、TBS（UTY）出演して「お金が無かった話」他で赤っ恥をかきます。3/12（土）夜7:00～（UTY）

阪口　　仁　おかげ様で甲府RCゴルフコンペで優勝させていただきました。岸本先生、小俣先生ご指導ありがとうございました。

・講師卓話：テーマ「新交通システムBRTについて」
・講師：山梨交通株式会社　代表取締役専務　雨宮　正英 様
宜しくお願い致します！

田辺　公久、柴山　　聡、岡本　洋祐、西川　一也、清水　修一、木田　茂樹、野口　英一、雨宮　俊彦、丸茂　紀彦、金丸　康信、谷口　文一、磯部　　優、山寺　戦治、髙村　昇二、淡路　啓二、森　　隆行、五味　　晃、屋田　雅昭、丹沢　良治、上原　勇七、熊倉　浩高、山本　孝夫

甲府南高等学校の皆様、甲府ＲＣへようこそ！
「甲府南高校奨学生の未来に希望を託して」
皆さんの活動を応援しています！

清水　元章、野原　英男、大森　　泉、内藤　民部、渡辺　　隆、飯野奈津子、井上　俊和、川上　明彦、中込　　徹、佐々木宏明

本日ニコニコ金額　41口 41,000円
ポリオプラス資金へ繰入　4,100円
ポリオ資金累計額　139,000円

（会報委員　田辺公久）